支笏湖と3つの山々

支笏洞爺国立公園で見られる風景はその大部分が火山活動によるもので、その活動は古代からつい最近にまで及んでいます。日本で8番目の大きさを誇る美しい支笏湖は、40,000年ほど前に起きた大規模な噴火の後にできたカルデラ湖です。湖岸からは北西に恵庭岳が、その対角線上の南東には連なった風不死岳と樽前山がきれいに見えます。樽前山はわずか9,000年前（地質学的に言えば、今朝のような感覚）に誕生したばかりで、そのトレードマークとも言える頂上の溶岩ドームは1909年に出現したものです。樽前山は厳密に言えば活火山ですが、前回の噴火は40年以上前に起きた小さなものでした。